

特定保健指導データの電子的管理のためのファイル仕様
 ※本表では、保険者が保健指導結果データを管理する場合における項目を示しておりますが、関係者間でデータをやり取りするための交換形式(XML標準形式)の詳細な仕様については、厚生労働省のHP(<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000165280.html>)に掲載しておりますので必ずご確認ください。

1 特定保健指導情報の交換用基本情報ファイル(1選値あたり1ファイル)

ファイルの記述内容	フィールド名称	フィールド名称(英名)	モード	最大文字数	最大バイト	デフォルト値	必須	選値可	条件	PDF参照先 (交換用基本情報ファイル仕様)
特定保健指導の交換用情報	種別	interactionType	半角 数字	2	2		可変	○	1 種別コード(1~1)を入力 ※種別コード12「13」は予備のため使用不可	表5.1.1
	送付元機関	senderId	半角 数字	10	10		可変	○	1 送付元機関番号(以下のいずれかを値にとる) 種別コードが「1」「6」の場合	表5.3.1.2
	送付先機関	receiverId	半角 数字	10	10		可変	○	1 送付先機関番号・種別コードが「2」「7」の場合 特定保健指導機関番号・種別コードが「1」「4」「5」の場合 代行機関番号・半角数字5桁 種別コードが「3」「6」「11」の場合 保険者番号・半角数字8桁に満たない場合は先頭から0埋め 種別コードが「10」の場合 出現しない	表5.4.1.2
	作成年月日	creationTime	半角 数字	8	8		固定	○	1 書式(YYYYMMDD)	表5.2.1
	実施区分	serviceEventType	半角 数字	1	1		固定	○	1 実施区分コード(1~4)を入力	表5.5.1
	総ファイル数	totalRecordCount	半角 数字	6	6		可変	○	1 整数8桁以内 「提出用」ファイルのDATAフォルダ、CLAIMフォルダ以下のファイル数(健診/保健指導結果データファイルと健診/保健指導実施データファイルのみが対象)	表5.6.1

2 特定保健指導情報ファイル(1保健指導結果あたり1ファイル、1選値あたり複数ファイル)

ファイルの記述内容	フィールド名称	フィールド名称(英名)	モード	最大文字数	最大バイト	デフォルト値	必須	選値可	条件	PDF参照先 (特定保健指導情報ファイル仕様)
ヘッダ部の保健指導管理情報	報告区分	code	半角 数字	2	2		固定	○	1 報告区分コード(10, 21~24, 25, 30, 40, 90)のうち、を入力	表2.2.1
	提出年月日	effectiveTime	半角 数字	8	8		固定	○	1 書式(YYYYMMDD)	表2.4.1
	健診情報整理番号1	patientRoleId1	半角 英数	64	64		固定	○	1 当要素自体が出現しない	表4.6.2.1
	健診情報整理番号2	patientRoleId2	半角 英数	64	64		固定	○	1 当要素自体が出現しない	表4.6.3.1
	健診情報整理番号3	patientRoleId3	半角 英数	64	64		固定	○	1 当要素自体が出現しない	
	健診情報整理番号4	patientRoleId4	半角 英数	64	64		固定	○	1 当要素自体が出現しない	
	健診情報整理番号5	patientRoleId5	半角 英数	64	64		固定	○	1 当要素自体が出現しない	
	資格区分	patientRoleIdCap	半角 数字	1	1		固定	△	1 資格区分(1~7)を入力 保険者から国へ報告する場合、必須	表4.6.4.1
	保険者番号	patientRoleId	半角 数字	8	8		固定	○	1 整数8桁固定(8桁に満たない場合は先頭から0埋め)	表4.6.4.1 表9.9.8.1 表9-1.9.8
利用者情報	被保険者証等記号	patientRoleIdSign	全角又は半角	20	40		可変	○	1 全角だけからなる文字列または半角だけからなる文字列のどちらかとする。英数字だけの場合には半角文字だけで構成し、記号または仮名漢字を含む場合には、英数字を含みすべて全角文字だけから構成し、いずれの場合にも空白を含めない ※電子化シフトを作成している医療機関においては、電子化シフトでの記述形式と同じにすること	表4.6.6.1
	被保険者証等番号	patientRoleIdNumber	全角又は半角	20	40		可変	○	1 全角だけからなる文字列または半角だけからなる文字列のどちらかとする。英数字だけの場合には半角文字だけで構成し、記号または仮名漢字を含む場合には、英数字を含みすべて全角文字だけから構成し、いずれの場合にも空白を含めない ※電子化シフトを作成している医療機関においては、電子化シフトでの記述形式と同じにすること	表4.6.6.1
	郵便番号	postalCode	半角 英数	8	8		固定	○	1 半角文字列###-####(##10~9)	表4.6.8.1
	氏名	name	全角	20	40		可変	○	1 利用者名氏名に対応する全角文字列で空白を含めない	表4.6.4.1.1
	男女区分	administrativeGenderCode	半角 数字	1	1		固定	○	1 性別コード(1, 2)を入力する	表4.6.4.1.2
	生年月日	birthTime	半角 数字	8	8		固定	○	1 書式(YYYYMMDD)	表4.6.4.1.3
ファイル作成機関の情報	ファイル作成日	authorTime	半角 数字	8	8		固定	○	1 書式(YYYYMMDD)	表6.7.1.1
	ファイル作成機関番号	authorId	半角 数字	10	10		固定	○	1 数字10桁固定	表6.7.5.1
	ファイル作成機関名称	authorName	全角又は半角	20	40		可変	○	1	表6.7.6.1
	ファイル作成機関電話番号	authorTelecom	半角 英数	15	15		可変	○	1 「tel」で始まる数字のみの文字列で、ハイフン・括弧などの区切り文字は入力しない	表6.7.7.1
	ファイル作成機関住所	authorAddr	全角 漢字	40	80		可変	○	1 全角文字列で郵便番号、空白を含めない	表6.7.8.1
	ファイル作成機関郵便番号	authorPostalCode	半角 英数	8	8		固定	○	1 半角文字列###-####(##10~9)	表6.7.9.1
	特定保健指導情報	特定健診受診券整理番号	id1	半角 数字	11	11		固定	△	1 半角数字11桁固定 - 受診券整理番号が存在する場合、必須 - 受診券は健診が個別契約で実施された場合には存在しない場合がある。 - 集合契約による場合には存在する。
利用券情報	利用券整理番号	id2	半角 数字	11	11		固定	△	1 半角数字11桁固定 - 利用券は保健指導が個別契約で実施される場合には存在しない場合がある。 - 集合契約による場合には存在する。	表9-1.9.6.1
	有効期限	timeHigh	半角 数字	8	8		固定	△	1 形式(YYYYMMDD) - 利用券は保健指導が個別契約で実施される場合には存在しない場合がある。 - 集合契約による場合には存在する。	表9-1.9.4.1
	保健指導実施機関情報	保健指導実施年月日	serviceEventEffectiveTime	半角 数字	8	8		固定	○	1 書式(YYYYMMDD)
保健指導実施機関番号		serviceEventId	半角 数字	10	10		固定	○	1 数字10桁固定	表11.10.8.1
保健指導実施機関名称		serviceEventName	全角又は半角	20	40		可変	○	1	表11.10.9.1
保健指導実施機関電話番号		serviceEventTelecom	半角 英数	15	15		可変	○	1 「tel」で始まる数字のみの文字列で、ハイフン・括弧などの区切り文字は入力しない	表11.10.10.1
保健指導実施機関住所		serviceEventAddr	全角 漢字	40	80		可変	○	1 全角で入力し、郵便番号、空白を含めない	表11.10.11.1
保健指導実施機関郵便番号		serviceEventPostalCode	半角 英数	8	8		固定	○	1 半角文字列###-####(##10~9)	表11.10.12.1
保健指導項目		支援回数	supportNumber	半角 数字	2	2		可変	N	1 支援回数を設定 継続支援情報セッションの場合のみ、必須 支援A1回目の場合:1 支援A2回目の場合:2 支援B1回目の場合:1 支援B2回目の場合:2
	指導初回1セッションフラグ	firstSessionFlg	半角 英数	5	5		可変	N	1 項目コードがセッションコード「90020」(指導初回1セッション)、「90030」(指導初回セッション)に対応する場合に必須 true:「90020」(指導初回1セッション) false:「90030」(指導初回セッション) 上記以外空白	
	項目コード	observationCode	半角 数字	10	10		固定	○	1 特定保健指導項目コード表(XML用の項目コードのXML用項目コード)	
	結果値	observationValue	全角又は半角	256	512		可変	○	1 項目コードに該当する結果値 特定保健指導項目コード表(XML用のデータタイプ及び、備考(厚労省手引き版))により、結果値の形式、コード値が決定される	
	委託先機関番号	representedOrganizationId	半角 数字	10	10		固定	N	1 数字10桁固定 - 支援実施を委託コードの場合、入力可 90080の場合、入力可 そうでなければ、入力不可。	
	委託先機関名称	representedOrganizationName	全角又は半角	20	40		可変	N	1 委託先機関番号が存在する場合は必須、そうでなければ、入力不可。	
	実施項目コード	observationCode2	半角 数字	10	10		固定	N	1 90080の場合、入力可 そうでなければ、入力不可。	
	実施結果値	observationValue2	全角又は半角	256	512		可変	N	1 実施項目コードが存在する場合は必須、そうでなければ、入力不可。	
	XML連番	xmlSequence	半角 数字	2	2		可変	○	1 同一受診券でXMLを分けるための連番 分ける場合、1~99まで連番 ※フィールドが無い場合、氏名、男女区分、生年月日で一意と識別する。無くてもよい。	

3 交換用情報ファイル(1保健指導結果あたり1ファイル)

ファイルの記述内容	フィールド名称	フィールド名称(英名)	モード	最大文字数	最大バイト	デフォルト値	必須	選値可	条件	PDF参照先 (特定保健指導情報ファイル仕様)
受診情報	実施区分	serviceEventType	半角 数字	1	1		固定	○	1 実施区分コード(1~4)を入力	表4.1.1.1
	保健指導レベル	guidanceLevel	半角 数字	1	1		固定	○	1 保健指導レベルコード(1~2)を入力	表4.1.2.1
	実施時点	guidanceTiming	半角 数字	1	1		固定	○	1 保健指導実施時点コード(1~5)を入力	表4.1.2.1

4	利用者情報	特定保健指導機関番号	performerOrganizationId	半角 数字	10	10	固定	○	1	機関番号文字列。半角数字10桁。	表5.2.1.1.2	
5		保険者番号	insurerNumber	半角 数字	8	8	固定	○	1	保険者番号文字列。半角数字8桁。 8桁に満たない場合は先頭にゼロ埋めして8桁とする。	表5.2.2.1.2	
6		被保険者証等記号	symbol	半角 文字 又は 英数	20	40	可変	○	1	被保険者証等記号文字列。 漢字または英数20文字まで。	表5.2.2.2.2	
7		被保険者証等番号	number	半角 文字 又は 英数	20	40	可変	○	1	被保険者証等番号文字列。 漢字または英数20文字まで。	表5.2.2.3.2	
8		氏名	name	全角 又は 半角	20	40	可変	○	1	氏名文字列。 全角カタカナ20文字まで。	表5.2.3.1	
9		郵便番号	postalCode	半角 英数	8	8	固定	○	1	半角文字列####-####(120~9)	表5.2.4.1.1	
10		生年月日	birthTime	半角 数字	8	8	固定	○	1	生年月日。YYYYMMDD形式。	表5.2.5.1	
11		男女区分	administrativeGender	半角 数字	1	1	固定	○	1	男女区分コード(1~2)を入力	表5.2.6.1	
12		利用券情報	利用券整理番号	id	半角 数字	11	11	固定	○	1	利用券整理番号文字列。半角数字11桁固定。	表7.3.1.2
13			特定健診受診券整理番号	checkupCardId	半角 数字	11	11	固定	○	1	受診券整理番号文字列。半角数字11桁固定。	表7.3.2.2
14			有効期限	high	半角 数字	8	8	固定	○	1	有効期限の年月日(西暦)。YYYYMMDD形式。	表7.3.3.1.1
15	窓口負担コード		copayment	半角 数字	1	1	固定	△	1	窓口負担コード。窓口負担保険者負担上限額のどちらか一方は必ず出現しなければならない。 窓口負担コードが「3」の場合のみ、両方出現できる。 窓口負担コード(1~4)のうち1~3のいずれか。	表7.3.4.1	
16	窓口負担金額		copaymentAmount	半角 数字	6	6	固定	△	1	窓口負担コードが「2」の場合のみ出現。必須金額値。半角数字6桁固定。 6桁に満たない場合はゼロ埋めする。	表7.3.4.2.1	
17	窓口負担率		copaymentRate	半角 数字	6	6	固定	△	1	窓口負担コードが「2」の場合のみ出現。必須負担率(%)。半角数字6桁固定。1%を「001000」と表記する。 6桁に満たない場合はゼロ埋めする。	表7.3.4.3.1	
18	窓口負担保険者負担上限額		maxInsuranceLimitAmount	半角 数字	6	6	固定	△	1	窓口負担コード。窓口負担保険者負担上限額のどちらか一方は必ず出現しなければならない。 窓口負担コードが「3」の場合のみ、両方出現できる。 金額値。半角数字6桁固定。 6桁に満たない場合はゼロ埋めする。	表7.3.5.2.1	
19	決済情報		単価	unitPriceAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	金額値。半角数字9桁以内。	表8.4.1.1.1
20		支払割合	paymentRate	半角 数字	3	3	可変	○	1	契約書に定められている請求時点の支払割合を半角数字3桁以内で記述。0~100(%)	表8.4.2.1	
21		実施済みポイント数	pointCountCompleted	半角 数字	4	4	可変	△	1	保健指導レベルが「1:積極的支援」かつ、保健指導実施時点コードが「2:実績評価時」または「3:途中終了時」の場合に必ず出現。 「4:その他」の場合には必要に応じて使用可。 ポイント数を半角数字4桁以内で記述。	表8.4.3.1	
22		計画上的ポイント数	pointCountIntended	半角 数字	4	4	可変	△	1	保健指導レベルが「1:積極的支援」かつ、保健指導実施時点コードが「3:途中終了時」の場合に必ず出現。 「4:その他」の場合には必要に応じて使用可。 ポイント数を半角数字4桁以内で記述。	表8.4.4.1	
23		算定金額	calculatedAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	保険者への請求金額と利用者の窓口負担金額の合計金額を半角数字9桁以内で記述。	表8.4.5.1	
24		窓口負担徴収の状況	paymentStatus	半角 数字	1	1	固定	○	1	窓口負担徴収コード(1~2)を入力	表8.4.6.1.1	
25		窓口負担金額(利用者)	paymentAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	窓口負担金額を半角数字9桁以内で記述。 窓口負担金額を初回に全額徴収した場合の実績評価時の請求のように、窓口負担金額が発生しない場合も0円として記述する。	表8.4.6.2.1	
26		請求金額	claimAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	保険者への請求金額。半角数字9桁以内。	表8.4.7.1	
27		代行機関の処理結果	種別(代行機関)	agencyInteractionType	半角 数字	2	2	可変	△	1	種別コード(1~11)を入力。 ※種別コード「12」「13」は準備のため、使用不可 種別(代行機関)が未入力で、記録年月日(代行機関)又は返戻理由コード(代行機関)が入力されていた場合、必須 形式(YYYYMMDD)	表9.5.1.1
28			記録年月日(代行機関)	agencyRecordDate	半角 数字	8	8	固定	△	1	記録年月日(代行機関)が未入力で、種別(代行機関)又は返戻理由コード(代行機関)が入力されていた場合、必須	表9.5.2.1
29	返戻理由コード(代行機関)		agencyReason	半角 数字	2	2	固定	△	1	返戻理由コード(01~09)を入力	表9.5.3.1	
30	返戻理由(詳細)(代行機関)		agencyReasonText	半角 漢字	100	200	可変	○	1	返戻理由コード(代行機関)が未入力で、種別(代行機関)又は記録年月日(代行機関)が入力されていた場合、必須 100文字以内	表9.5.3.2.1	
31	保険者の処理結果	種別(保険者)	insurerInteractionType	半角 数字	2	2	可変	△	1	種別コード(1~11)を入力。 ※種別コード「12」「13」は準備のため、使用不可 種別(保険者)が未入力で、記録年月日(保険者)又は返戻理由コード(保険者)が入力されていた場合、必須 形式(YYYYMMDD)	表10.6.1.1	
32		記録年月日(保険者)	insurerRecordDate	半角 数字	8	8	固定	△	1	記録年月日(保険者)が未入力で、種別(保険者)又は返戻理由コード(保険者)が入力されていた場合、必須	表10.6.2.1	
33		過誤返戻理由コード(保険者)	insurerReason	半角 数字	2	2	固定	△	1	過誤返戻理由コード(01~09)を入力	表10.6.3.1	
34	過誤返戻理由(詳細)(保険者)	insurerReasonText	半角 漢字	100	200	可変	○	1	過誤返戻理由コード(保険者)が未入力で、種別(保険者)又は記録年月日(保険者)が入力されていた場合、必須 100文字以内	表10.6.3.2.1		
35	XML連番	XML連番	xmlSequence	半角 数字	2	2	可変	○	1	同一受診券でXMLを分けるための連番を分ける場合、1~99まで連番 ※フィールドが無い場合、氏名、男女区分、生年月日一意として識別するため、無くてよい。		

(2) 特定保健指導機関等の集計情報ファイル

ファイルの記録内容	フィールド名称	フィールド名称(英名)	モード	最大文字数	データ型	必須	検索	条件	内付標準集計情報(集計情報ファイル付)	
1 実施区分	serviceEvent	serviceEvent	半角 数字	1	1	固定	○	1	実施区分コード(1~4)を入力	表3.1.1
2 特定保健指導利用者の総数	totalSubjectCount	totalSubjectCount	半角 数字	6	6	可変	○	1	総数。半角数字6桁以内	表3.2.1
3 特定保健指導の算定金額の総計	totalCostAmount	totalCostAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	単価の金額総計。半角数字9桁以内	表3.3.1
4 特定保健指導利用者負担の金額の総計	totalPaymentAmount	totalPaymentAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	窓口支払金額の総計。半角数字9桁以内	表3.4.1
5 他の検診による負担金額の総計	totalPaymentByOtherProgram	totalPaymentByOtherProgram	半角 数字	9	9	可変	○	1	窓口支払金額の総計。半角数字9桁以内	表3.5.1
6 特定保健指導の請求金額総計	totalClaimAmount	totalClaimAmount	半角 数字	9	9	可変	○	1	請求金額の総計。半角数字9桁以内	表3.6.1

※ 西暦は数字「YYYYMMDD」の形式で格納するが、入力時・出力時のみ被保険者証や利用券等の印字を鑑み初層「数字「GYMMDD」の形式」で対応することも考えられる。
 ※ 氏名は全角カタカナの形式で格納するが、利用券、被保険者証及びそのためのORコードでは半角カタカナとなるため、入力時・出力時のみ半角カタカナで対応することも考えられる。
 ※ 利用者の郵便番号は保健指導機関において指導に関するやり取りと管理してはそれを記録、管理していない場合は保険者にて健診結果データから追記。
 ※ 各ファイルはXML標準形式とする。本表は必須項目の一部を示したものであり、XML標準形式に整形するために必要な情報項目が追加される予定である。
 ※ XML標準形式の詳細な技術的規格は<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000165280.html>上で公開される。